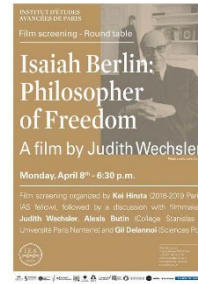


国際社会学部

政治哲学

Political Philosophy



どのような学問か

政治哲学とは、自由、平等、正義、権利、権力、権威、暴力、戦争、平和といった、政治に関係する諸概念について深く学び、今ある世界の問題点を理解し、今より望ましい世界のあるべき姿について考える学問です。「べき」論に取り組むという点では、政治哲学には倫理学と重複する部分があります。他方で、社会や政治の制度に焦点を当てるとい点では、政治学と重複する部分もあります。さらに、概念について考える際、思想史の成果を参照する点で、歴史学とも接点があります。これら近隣諸学問領域とどの程度接近し、距離を取るかによって、政治哲学内部に様々な方法論やアプローチが生まれます。

外大の政治哲学

関連する授業一覧（2023年度）

蛭田圭

■「自由論」

プラトンで始まりロールズで終わる政治思想史は「死んだ白人男性（プラス1名か2名の死んだ白人女性）の歴史」と揶揄され、今日では知的に不十分で道徳的にも疑わしいものと考えられている。しかし、非西洋中心主義的で非家父長制的な政治思想とは、どのようなものでありうるのだろうか。この授業ではManjeet Ramgotra and Simon Choat編による前衛的な教科書 Rethinking Political Thinkers (Oxford University Press, 2023)を使い、政治思想の脱植民地化の試みについて考える。

■「ユートピアと社会契約」

授業前半ではユートピアとその近接概念（特にディストピアと反ユートピア主義）について学びます。初期社会主義者、マルクス、エンゲルス、オーウェル、ハクスリー、バーリン、ハイエクなどが取り上げられる予定です。後半では、社会契約論とその批判について学びます。ホブズ、ロック、ルソー、ロールズによる社会契約論の展開を見つつ、社会契約のイデオロギー性を批判するラディカルな思想についても学びます。

■「Advanced Topics in Political Philosophy」

Central issues in contemporary political philosophy will be examined in sessions 2-4, 6-7 and 10-14, during which students will have many opportunities to discuss with each other in small groups. Sessions 8 and 9 will be devoted to essay writing practice and exercises.

■「政治思想の脱植民地化」

■「自由主義、帝国主義、コロニアリズム」

リベラリズムと帝国主義、コロニアリズムの複雑な関係について、古典的著作として名高いUday Singh Mehta, Liberalism and Empireと、話題の近著Onur Ulas Ince, Colonial Capitalism and the Dilemmas of Liberalismを併せて考察する

ゼミ

- 蛭田圭（現代世界論）

関連する学問分野

- 思想史
- 倫理学
- 政治学（原論、政治理論）
- フェミニズム・ジェンダー論

おススメの本

- デイヴィッド・ミラー『はじめての政治哲学』
- アイザiah・バーリン『マキアヴェッリの独創性 他三篇』
- ハンナ・アーレント『過去と未来の間—政治思想への8試論』
- 坂本達哉『社会思想の歴史—マキアヴェッリからロールズまで』